

稲作情報 (Vol.4)

令和6年6月24日
 石巻地方米づくり推進本部
 宮城県石巻農業改良普及センター
 TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/>

6月中旬の気象経過

6月中旬の気温は高く推移し、平均気温は平年より3.6℃高く、6月14日及び19日は真夏日となりました。日照時間は平年比195%と長くなりました。東北南部の梅雨入りは6月23日と平年(6月12日)より11日遅くなりました。

水稻の生育状況

茎数は平年を超える程度に回復、草丈は長く、葉色は濃い

<移植栽培>

- ◎ 草丈は、35.7~42.7cmで平年比101~107%で平年より長くなっています。
- ◎ 茎数は、374~561本/m²で、桃

生ササニシキほ場で平年比75%と平年より少ないですが、他のほ場は平年を上回っています。桃生ササニシキほ場は、移植が平年より6日遅く、移植時の植付本数も平年の半分ほどと少なかったため、茎数は平年より少ないですが、順調に分げつが增加しています。

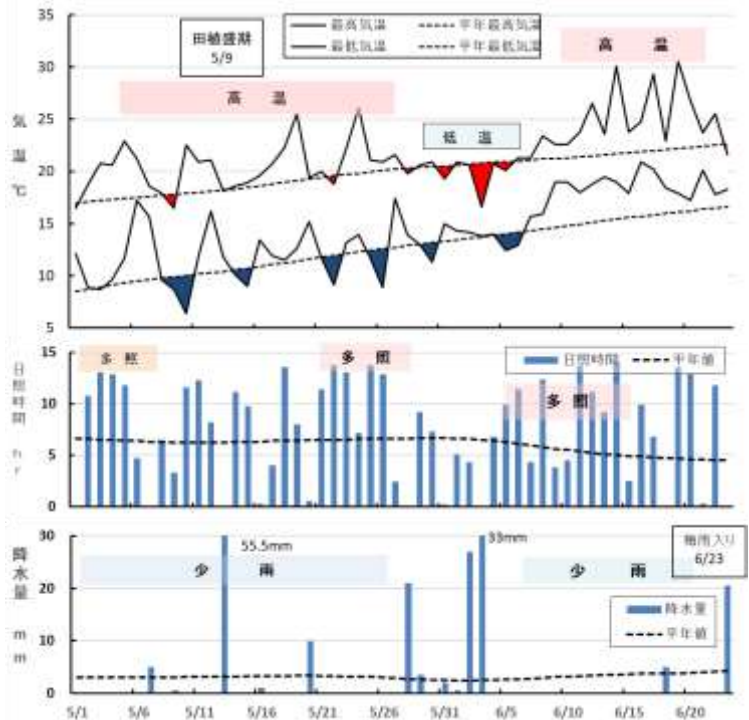


図1 田植後の気象経過(アメダス石巻)

品種名	地区名	6月20日				備考
		草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m ²) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	葉色(SPAD) (平年差)	
ひとめぼれ	石巻市広瀨	42.7	476	10.0	43.8	新規
	東松島市矢本	41.2 (101%)	561 (109%)	9.0 (0.0)	46.0 (+2.4)	
	ひとめぼれ平均	42.0 (104%)	518 (102%)	9.5 (+0.6)	44.9 (+1.3)	
ササニシキ	石巻市桃生	37.9 (104%)	374 (75%)	8.9 (+0.7)	44.2 (+3.5)	
	石巻市稲井	35.7 (107%)	479 (128%)	9.1 (+1.1)	39.9 (-0.3)	
	ササニシキ平均	36.8 (106%)	426 (98%)	9.0 (+0.9)	42.1 (+1.6)	
つきあかり	石巻市広瀨	35.7	479	9.1	39.9	新規

品種名	地区名	6月20日				備考
		草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m ²) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	葉色(SPAD) (平年差)	
乾直ササニシキ	石巻市河南	44.3 (131%)	768 (178%)	9.2 (+2.1)	39.0 (+2.0)	
乾直ひとめぼれ	石巻市桃生	47.5	257	9.4	44.7	新規

◎ 葉数は、8.9~10.0枚で、平年差は0~+1.1枚と多めとなっており、葉数からみると生育は5日程度進んでいます。

◎ 葉色は、ひとめぼれ・ササニシキとも平年よりやや濃くなっています。

＜乾田直播栽培＞

◎ 乾田直播栽培では出芽の早かったササニシキは、草丈・茎数・葉数とも平年を大きく上回っています。ひとめぼれほ場は、茎数が増加してきており順調です。

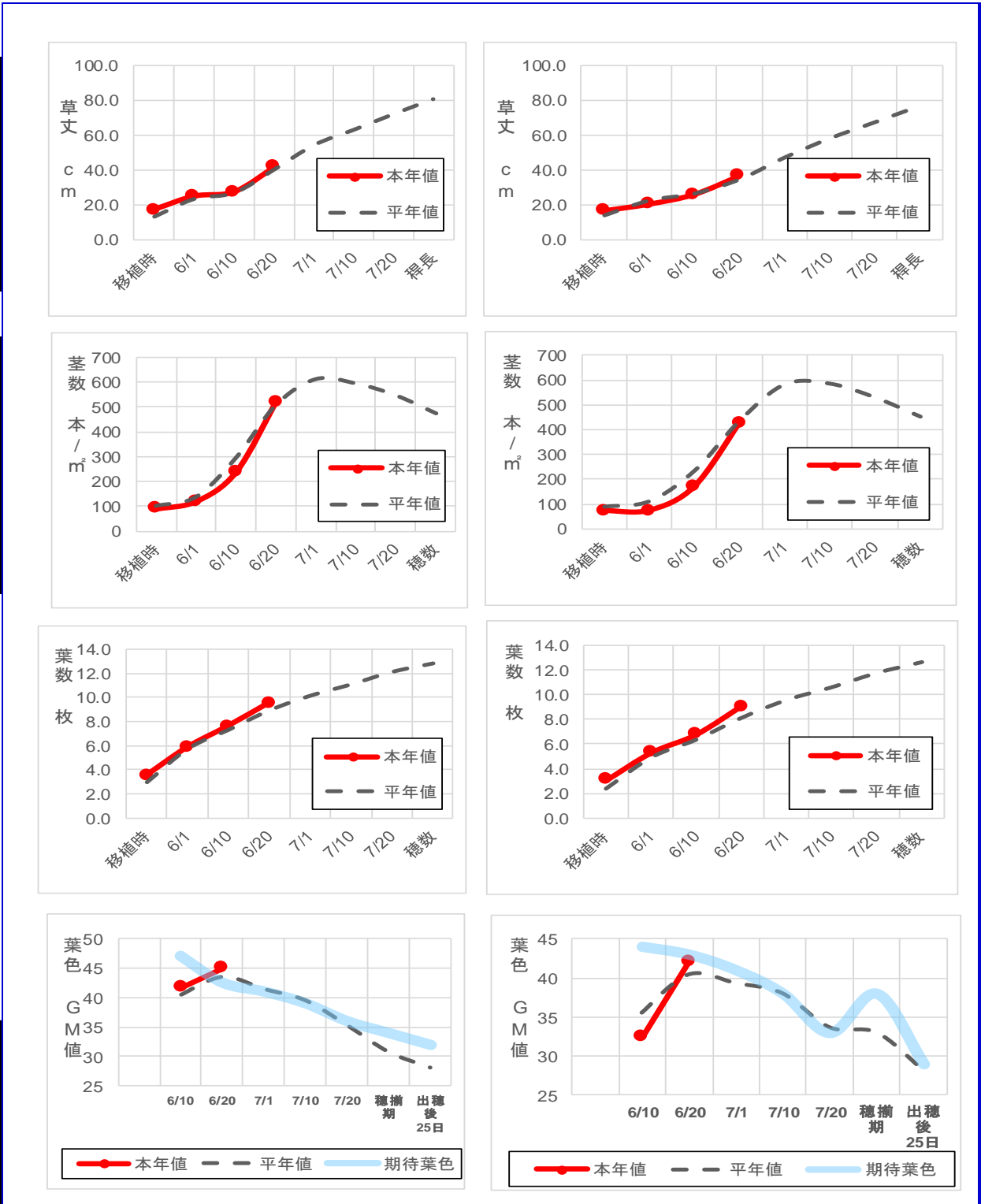


図2 ひとめぼれ（2ほ場平均）の生育経過

図3 ササニシキ（2ほ場平均）の生育経過



写真1 河南ひとめぼれほ場



写真2 桃生ササニシキほ場



写真3 稲井ササニシキほ場



写真4 つきあかりほ場



写真5 河南乾直ほ場



写真6 桃生乾直ほ場

今後の管理

～目標有効茎数が確保されているほ場もあります。適切な中干しを行いましょう～

1 水管理

- ◎ 中干しまでは間断かん水が基本ですが、移植が遅い場合や直播栽培など生育量が不足しているほ場では3cm程度の浅水とし、分けつの発生を促しましょう。
- ◎ 目標有効茎数を確保したら早めに中干しを実施しましょう（目標有効茎数は表2を参考にしてください）。中干しは7～10日間程度で、土の表面に軽くひび割れが入り、歩くと軽く足跡が残る程度が目安です。なお、実施に当たっては、各土地改良区の揚水停止期間を確認し、計画的に水管理を行いましょう。
- ◎ 有機物を多用している水田などで、土壌からガスの発生が見られる場合には、中耕や一時的に落水するなどして土壌中に酸素を供給し、根への障害を防ぎましょう。
- ◎ 令和5年は、異常高温により根が傷んだと推察される生育障害が散見されました。高温時は常時湛水を避け、間断かん水を実施しましょう。
- ◎ 降水量が少なく、河川の水位も低下しています。各土地改良区からの情報等を確認し、用水を効率的に使用しましょう。

【今後の水管理のポイント】

- 復元田など過繁茂となりやすく、倒伏が心配されるほ場では、
➡ 一般ほ場より中干し開始の時期を早める。
- 大区画ほ場や排水不良田では、
➡ 溝切りを行い、排水を促す。
- 直播栽培など揚水停止まで必要茎数を確保できないほ場では、
➡ 揚水停止直前に湛水し、必要茎数を確保してから中干しする。
 （湛水直播は強めに中干し、乾田直播は基本的には中干し不要）

表2 品種別の目標有効茎数

品種	目標有効茎数（穂数）					
	移植栽培			乾田直播栽培		
	㎡当たり (本/㎡)	1株当たり (本/株)		㎡当たり (本/㎡)	条1m当たり (本/m)	
ササニシキ	480～510	50株/坪植え	32～34	510	条間30cm	153
		60株/坪植え	26～28		条間24～26cm	122～133
ひとめぼれ	410～460	50株/坪植え	27～30	460	条間30cm	138
		60株/坪植え	23～25		条間24～26cm	110～120

2 雑草対策

- ◎ 残草がある場合には、中・後期剤を利用してください。
(※ JAいしのまき環境保全米では中・後期除草剤は使用できません。)
- ◎ 除草剤の選定の際には、雑草の種類や草丈、葉齢などを確認し、適切な剤を選定するとともに、使用の際は、容器のラベルに記載された使用時期、使用方法を守りましょう。

3 いもち病対策 ～ 移植では残苗処分、直播では予防防除を！～

- ◎ 残苗が置かれているほ場が散見されますので、直ちに処分しましょう。
- ◎ 直播栽培では、移植栽培で使用されている箱処理剤が使えないため、いもち病に感染するリスクが高くなっています。種子粉処理での予防防除を行っていない場合は、必ず6月中～下旬に葉いもち予防剤による防除を行いましょう
アメダスデータを基に葉いもち感染好適日を推定するBLASTAM（プラスタム）では、県内各地で6/1～6/5に準感染好適日が出現しており、6/18には感染好適日が出現しています。

4 斑点米カメムシ類対策

- ◎ 宮城県では、水稻うるち玄米の産年別格付け理由割合の中で、斑点米カメムシ類による着色粒が5か年平均で24.4%（R1～R5）を占めています。畦畔や農道、雑草地、休耕田のイネ科やカヤツリグサ科の雑草は、今後斑点米カメムシ類の重要な繁殖源となるので、今から計画的な草刈りを行い、カメムシ類の発生を抑制しましょう。ほ場の中にイヌホタルイが残っている場合は、斑点米による落等の確率が高まるので、7月上旬までに追加の除草剤散布を行ってください。

春の農作業安全確認運動実施中！

令和6年3月1日から令和6年6月30日まで
重点推進テーマ 徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策

宮城県農薬危害防止運動実施中！

令和6年6月1日から令和6年8月31日まで
農薬による事故を未然に防ぎ、消費者の皆さんに安全・安心な農作物を届けるため
農薬は適正に使用しましょう。

東北地方1か月予報

(6月22日から7月21日までの天候見通し)

令和6年6月20日仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

<向こう1か月の天候>

平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。平均気温は、高い確率70%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	10	20	70
【降水量】	東北太平洋側	30	30	40
【日照時間】	東北地方	40	30	30
<気温の階級の確率(%)>		低い	平年並	高い
1週目	東北地方	10	20	70
2週目	東北地方	10	20	70
3~4週目	東北地方	20	30	50

高温に関する早期天候情報(東北地方)

令和6年6月20日14時30分

仙台管区气象台 発表

東北地方 6月26日頃から かなりの高温

かなりの高温の基準：5日間平均気温平年差 +2.2℃以上

東北地方の向こう2週間の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高い日が多く、6月22日頃までと26日頃からはかなり高くなる見込みです。

農作物や家畜の管理等に注意してください。また、熱中症対策など健康管理に注意してください。

なお、1週間以内に高温が予測される場合には高温に関する気象情報を、翌日または当日に熱中症の危険性が極めて高い気象状況になることが予測される場合には熱中症警戒アラートを発表しますので、こちらにも留意してください。